

## 40代式守伊之助親方(大相撲立行司)が選んだ「私の雑誌1冊」

資料	コメント
<b>きんぎよがにげた</b> 五味 太郎/著 福音館書店 1982.8	我が家の長男が一歳半頃、母親の一読で暗唱読書に目覚めた一冊。
<b>米朝・上岡が語る昭和上方漫才</b> 桂 米朝/著 朝日新聞社 2000.7	懐かしく可笑しく悲しいホンモノ漫才師の総ざらえ。
<b>ダメなときほど運はたまる</b> 萩本 欽一/著 廣済堂出版 2011.1	禍福はあざなえる縄。良いと時は油断なく、悪いときは腐らずに。
<b>こわい部屋 謎のギャラリー</b> 北村 薫/著 筑摩書房 2012.8	いや怖い、とにかく怖い。『七階』は真綿で首を絞められるようなジレンマと絶望。
<b>邪馬台国はどこですか？</b> 鯨 統一郎/著 東京創元社 1998.5	邪馬台国、釈迦やキリスト。謎はすべて解決？　いや、はめられました。

## 40代式守伊之助親方(大相撲立行司)が選んだ「私の雑誌1冊」

<b>本能寺の変431年目の眞実</b> 明智 憲三郎/著 文芸社 2013.12	権謀術数、世の習い。
<b>志村正順のラジオディズ</b> 尾嶋 義之/著 新潮社 2001.5	名アナウンサーを通して見た昭和世相と相撲、野球放送秘話。
<b>大相撲行司さんのちょっといい話</b> 36代木村 庄之助/著 双葉社 2014.1	相撲字の名手、私の先輩庄之助親方が相撲界や行司修行その必須科目相撲文字について教えてくれます。
<b>すなまわり</b> 鶴川 健吉/著 文芸春秋 2013.8	皆、悩んで大きくなります。元行司の私小説。取り組み中、力士の四股名を忘れた筆者に共感。
<b>寺社の装飾彫刻</b> 若林 純/写真 日貿出版, 2012.1~ (全7巻)	だんじりの何が好き?見る、引く、鳴り物。私は彫り物。彫り物好きには見ても見飽きぬ日暮らしの写真集。

**40代式守伊之助親方(大相撲立行司)が選んだ「私の雑誌1冊」**